

組み込みツアー、寄港地観光ツアーにおける 新型コロナウイルス感染症対策について

寄港地では(一社)日本旅行業協会、(公社)日本バス協会、(一社)日本外航客船協会などの新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインに沿って、組み込みツアー、寄港地観光ツアー(共に郵船クルーズ企画・実施/以下ツアーと表記)を実施します。

感染防止対策の一環から、これまでのご案内方法から変更する点があります。また、従来に比べてツアーのラインアップは少なく、一部の寄港地でご案内していた無料シャトルバスは運行を取り止め、ツアー代金が不要の組み込みツアーをご用意しました。お客様にはご負担をおかけすることもあるかと存じますが、お客様ご自身やご家族、お仲間のご健康を守ることにつながりますので、何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。なお、記載内容については今後も定期的に見直し、変更を行ってまいります。予めご了承ください。

感染防止対策の取り組み

* ツアーに含まれている訪問地や交通機関及びバス会社に対し、事前に新型コロナウイルス感染防止対策がとられていることを確認しています。

* バス乗務員及びバスガイドはマスクまたはフェイスシールドを着用し、バス車内は定期的に消毒を実施します。

* ツアーでは、原則大型バス(定員45~55名)を利用し、定員の半数程度で運行します。また、着席位置を把握するため、ツアー中のバス座席間の移動はご遠慮ください。なお、前方席は車椅子利用(らくらくコース・一般コース)でご参加のお客様などの優先席となります(お身体が不自由なお客様などお席に配慮が必要なお客様はあらかじめお知らせください)。

* ツアーで利用するバスは車内換気装置もしくは窓開けによる換気を行います。

* 上陸・帰船時は舷門付近にサーマルカメラを設置し体表温度を計測します。

* ツアー参加時に発熱(37.5℃以上)のあるお客様は、ご同室のお客様も含めツアーに参加できません。なお、その場合、ツアーのキャンセル料は発生しません。また、咳、咽頭痛、息苦しさなどの健康状態に何らかの異常があるお客様は参加をお断りする場合があります。

* ツアー出発後であっても、新型コロナウイルスの影響により旅行の安全かつ円滑な実施が困難となった場合、または困難となる可能性が大きい場合はツアーを中止または変更する場合があります。

お客様へのお願い

- * ツアーへご参加の際には、事前の検温、ソーシャルディスタンスの確保、手指消毒、マスク着用の徹底にご協力をお願いします。
- * 原則、マスクは感染防止効果の高い不織布マスクの着用をお願いします。
- * バス車内、および観光中の飲食(水分補給は除く)、およびバス車内での会話はお控えください。
- * 手荷物の運搬や写真撮影は接触機会低減のため、各自でお願いします。
- * 船の乗船口・バス乗降口に手指消毒のアルコール等を設置しています。手指消毒の励行をお願いします。
- * 発熱、咳、咽頭痛、または息苦しさなど健康状態に何らかの異常がある場合はツアーの参加を見合わせ、速やかに客室電話にてレセプションまでご連絡ください。
- * ツアー参加中に発熱、咳、咽頭痛、または息苦しさなど健康状態に何らかの異常が生じた場合は速やかに当社の係員またはバス乗務員までお申し出ください。
- * ツアー参加にあたり、お手持ちのスマートフォン等に厚生労働省の「新型コロナウイルス接触型確認アプリ(COCOA)」を事前にインストールの上、利用可能な状態でご参加されますことを強くお勧めします。
- * マスク着用やソーシャルディスタンスの確保等の感染防止対策にご協力をいただけない場合、本船乗組員又は当社の係員が安全確保と秩序の維持のために職務上の注意を行います。
- * 観光庁からの要請により、ツアー参加後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症の陽性と診断された場合は、弊社までご連絡ください。

